

●とびくす●

2026年 新年のご挨拶

徳島県建築士会 会長 岸田 徳明



会員の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

令和 8 年の新春を迎えるにあたり、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

また、平素より徳島県建築士会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御

礼申し上げます。

さて、私たち建築士を取り巻く環境は、決して楽観できる状況ではありません。

人口減少や高齢化の進行により、地域の建設需要は縮小傾向にある一方で、建築士や技能者の高齢化、人手不足は年々深刻さを増しています。さらに、資材価格や労務費の高騰は、設計・工事監理・施工の各現場に直接的な影響を及ぼし、これまで当たり前であった業務の進め方が通用しにくくなっていると、多くの会員の皆さまが実感されていることと思います。

一方、徳島県においては、南海トラフ巨大地震への備えをはじめ、既存建築物の耐震化、防災・減災対策、さらには空き家問題など、建築士の専門性が不可欠な課題が数多く存在しています。

これらは単なる「仕事の量」の問題ではなく、私たち建築士が地域の安全・安心を支える専門職として、どのように関わり、いかに価値を発揮していくのが問われている課題であると感じています。

徳島県建築士会としても、こうした時代の変化に応えるため、「建築士の日」におけるイベントの開催や CPD 制度の充実、「AWA 建築 Jamboree」などを通じて若手建築士・学生への支援に取り組んでまいります。

あわせて、昨年新たに建築五団体（建築士会、建築士事務所協会、建設業協会、構造技術者協会、設備設計事

務所協会）により発足した「とくしま建築人」との連携を強化し、建築分野全体としての発信力と連帯感の向上を図ってまいります。

特に、次世代を担う若い建築士が「徳島で建築士として働きたい」「この地で成長していきたい」と思える環境づくりは、私たち現役世代の責任であり、士会の重要な役割であると考えています。

あわせて、士会自身の運営についても、持続可能性を意識した見直しと改革が求められる時期にきています。限られた財源の中で、会員の皆さまにとって本当に意義のある事業は何かを見極め、効率的で実感の持てる活動を進めていくことが必要です。そのためにも、会員の皆さまとの対話を大切に、「共に考え、共に動く士会」でありたいと考えております。

令和 8 年が、会員の皆さまお一人おひとりにとって実り多い一年となるとともに、建築士としての誇りとやりがいをも改めて実感できる年となることを心より願っております。

今後とも、徳島県建築士会の活動に対し、変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



●地域会だより●

「居心地よく歩きたくなる」ウォーカブルシティをめざして

徳島地域会 高源真由美

2025年11月15日～30日、徳島県と徳島市により、新町川から阿波踊り会館までの新町橋通りで歩道を拡張し「居心地よく歩きたくなる」ウォーカブルシティをめざした社会実験が行われ、それに合わせて、徳島県の建築5団体（「とくしま建築人協定」につきましてはまたの機会に）ではいくつかの催しを行いました。

その一つが、NPO 法人新町川を守る会と共に徳島県建築士会で昨年3月より進めてきた「ウォーカブルな空間づくり／アミコビル前『元町テラス』の自歩道空間における利活用」で、上述のような歩道拡張は行わず、現状の自転車通行部分を利用して何ができるかを考えた社会実験（徳島大学山中英生教授よりご教示）です。実現に向け、建築5団体他が運営するとくしま木造建築学校運営協議会に主催をお願いしました。

とくしま木造建築学校運営協議会のメンバーは、高橋勝氏（京都市会）設計の国産木材のテント（ヤマケン木のテント）をお借りして、徳島の玄関先であるアミコビル前に有機的で美しい憩いと交流の場をつくり出しました。15日に木のテント建て方ワークショップ（県職員の方にも協力いただきました）、16日にはテント下でオープンカフェ（壮年部他）・建築相談（青年部・男女参画委員会）が催されました。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

また16日に、徳島支部セミナーを一昨年に続き「ひょうたん島界限2025」として開催しました。2部構成で、セミナー1は、島根県会長の坪倉菜水氏による講演「私たちのエリアマネージメントー松江市白潟ー」。まちづくりにおける空き家再生の中で、自らプレイヤーとして店舗経営やイベント運営に取組む姿勢には感動です。「松江でできることは徳島でもできる」と後押しもしていただきました。

セミナー2は「良質な疎とまちのブランディング」と題したトークセッション。パネリストに坪倉氏、真鍋憲資氏（徳島市景観委員）、徳島若手店主から、高木海渡氏（モンドジャコモ専務取締役）、今中大豪氏（グッダイグループ代表取締役）を迎え、「疎ーsukasuka」について考察しました。難しい問題で、若手店主とは「違う時間軸を生きている」という意見も出ましたが、同じくひょうたん島を推す者として何処かで必ず交わるはず！と諦めずに続けていきたいテーマです。セッションの最後には、sukasukaはチャンス、これからはsukasukaをコーディネートしていく必要があるという話につながりました。これを「空き家・空き地の有効活用」と単純に訳すのではなく、わたしたち専門家には、これからのまちの全体像を捉えての「sukasuka コーディネート」が求められています。



■テント組み立て中



■イベント開催中

●あなたが出番●

令和7年度中四国ブロック若手建築志(士)交流会 in 山口

徳島支部 橋本 和樹

令和7年10月18日～19日に『令和7年度中四国ブロック若手建築志(士)交流会 in 山口』に参加しました。

集合会場が唐戸市場で、市場の中に「活いき馬関街」という海鮮物を販売している屋台が連なった中々迫力ある眺めになっていて、建築的にもせり場の約45m×48mを無柱空間とするために、PCaPC 屋根を斜張式張弦吊構造で支持するという世界初の工法を採用した見所がある建物でした。



交流会1日目では各県ごとのメンバーで集められた班で、下関～門司港の街歩きを行って、景色や街並みを写真で撮り、運営側で定めた当たり写真を撮ることができれば、加点されていくゲームに参加しました。関門トンネルを通るルートもあって、結構な長距離を歩いたので、正直歩き疲れましたが、各県のメンバーと撮った写真を共有し合ったり、街並みについて語り合ったりして、交流を深めることができました。ゲームに関しても、私の



班は見事3位に選ばれて、地元の特産品を賞品としていただくことができました。

2日目では昨年8月にリニューアルオープンしたばかりの下関市唐戸地区あるかポートにある市立しものせき水族館海響館を見学しました。なんと豪勢にも海響館長が直々に案内してくださり、通常では聞くことができないような裏話などもあって、大変貴重な経験となりました。中でも私が関心を引いたのはリニューアル後のグラフィックデザインでした。館長のお話では、以前は動線が複雑で、どこにどの展示コーナーがあるのか大変分かりづらかったが、サインやイラストを駆使して明確に表現したことで、来館者に非常に好評であるとのことでした。改めてグラフィックデザインの重要性を認識させられました。

初めて若手交流会に参加しましたが、他県の方々との交流や活動で多くのことを学ばせていただき、大変よい経験となりました。この経験をふまえて建築士として今後も精進していきたいと思います。



●士会だよりー徳島県●

白銀は招くよ
中四国スキーツアーのお知らせ

場 所 兵庫県北部 ハチ北高原スキー場
宿泊場所 旅館かどや新館（TEL 0796-96-0756）
〒667-1344 兵庫県美方郡香美町岡区大笹748
旅 程（予定）
集合場所 松茂とくとくターミナル
集合日時 2月7日（土） 4：30集合 4：45出発
帰 り 2月8日（日）13：00～13：30ハチ北発
松茂とくとくターミナルに18：15頃を予定
参 加 費：
大人（予定） 会員26,000円／人、一般27,500円／人
（宿泊・バス代・朝食・夕食・宴会費用込み）
※人数により変動あり
申込締切 1月20日

参加連絡先

徳島県建築士会 後藤 和典
（090-8696-4925まで電話またはショートメール）
または建築士会（088-653-7570）までご連絡ください。

●士会だよりー本部●

Wee2012(Win10) セミナーのご案内

ー 診断プログラム Wee2012(Win10) の基本的な
使い方をマスターするために ー

耐震診断員として作成する耐震診断報告書は、「一般診断法による
診断プログラム Wee2012(Win10)」を用いた計算書とそれに基づ
くエクセル版文書（本県独自のもの）から成っています。
診断プログラム Wee2012(Win10) の入力方法については、講習
会でのマニュアル解説では細部に至る説明までは行えないため、疑
問点を持ったり、十分に使いこなせるまでには至っていない方が少
なくないようです。
このような耐震診断員の方々を対象にした実践的なセミナーを以
下の通り開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。
□セミナーの概要
Wee での現況診断及び補強計算入力方法を作例に基づき完成さ
せます。

と き 令和8年2月25日（水）、2月26日（木）
（どちらかの日を選んでください）
13：00～17：00
ところ 徳島県建築士会会議室（建設センター5階）
徳島市富田浜2丁目10
定 員 各日10名（先着順）
参加費 3,000円（テキスト代を含む）
申込締切 令和8年2月20日

□参加の条件

- 1 「一般診断法による診断プログラム Wee2012(Win10)」をお持ちの方
- 2 ノートパソコンを持参できる方（Wee2012プログラムを起動できること）

申し込み方法

参加希望日、お名前、住所、連絡先をファックスにて建築士会事
務局までお送りください。
建築士会事務局 FAX 088-624-1710
お問い合わせ先 徳島県建築士会 電話088-653-7570

●士会だよりー本部●

新入会員歓迎お餅つきのご案内

今年もお餅つきとバーベキューでお楽しみください。
新入会員はもちろん、多数の皆様のご参加お待ちしております。
日 時：令和8年2月15日（日） 10：00～14：00
（準備は9：00～）
場 所：徳島市南仲之町2丁目14-2（櫻田田さん自宅にて）
参加費：1,000円／人（新入会員及び小学生以下は無料）
連絡先：徳島支部事務局 088-653-7570

編集後記

- ・納戸を片付けていたら、子供が金管バンドで使っていたトラン
ペットが出てきた。今年の目標として演奏することにした。目指
せ二ニ・ロツソ（古ウ）（ノーリツ号）
- ・私はホラがふけます。（ひとはたうさぎ）
- ・私はホラーが好きです。（ぺべい）

建築士会本部行事

令和 8 年 1 月		令和 8 年 2 月	
14 日(水) 建築相談	(士会会議室)	7 日(土)～8 日(日) 中四国スキーツアー	(兵庫県)
20 日(火) 耐震技術者養成講習会（更新）	(建設センター)	19 日(木) 建築士定期講習	(士会会議室)
21 日(水) 建築相談	(士会会議室)	25 日(水) Wee2012 (Win10) セミナー	(士会会議室)
22 日(木) 既存住宅状況調査技術者講習会（更新）	(士会会議室)	26 日(木) Wee2012 (Win10) セミナー	(士会会議室)
26 日(月) 耐震技術者養成講習会（更新）	(建設センター)		

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午後1時から午後4時まで実施しています。
※ 建築相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時（相談時間は1時間以内）に実施しています（要予約）。

発行所

公益社団法人 徳島県建築士会
〒770-0931 徳島市富田浜2丁目10番地
建設センター5F
[TEL] 088-653-7570 [FAX] 088-624-1710
[MAIL] tokuarc-honb@diary.ocn.ne.jp